

大阪薬科大学 第11回公開シンポジウム

認知症を抱えてのがん治療を考える ～在宅医療における薬剤師の役割と期待～

日時 2016年 11月27日(日) 13:00～17:30(12時開場)

場所 大阪薬科大学D棟 D302講義室

対象 病院薬剤師および薬局薬剤師の先生方、がん医療に関わる方、学生。
一般の方の御参加も歓迎いたします。

入場無料
申込不要

プログラム

司会・進行：天野 富美夫 (大阪薬科大学 がんプロ責任者)

13:00 開会の挨拶

大阪薬科大学 学長 政田 幹夫

座長 恩田 光子 (大阪薬科大学 臨床実践薬学研究室 准教授)

13:05 認知症患者の治療とがん医療の接点について

兵庫県立大学 看護学部 准教授 高見 美保

13:50 認知症患者が癌になった場合や認知症をケアする家族が癌になった場合における在宅医療の現場

在宅療養支援診療所 土井医院 院長 土井 正樹

14:35

休憩(15分)

座長 井尻 好雄 (大阪薬科大学 循環病態治療学研究室 准教授)

14:50 在宅医療における認知症・がん患者と家族に向き合う在宅薬剤師

ぼうしや調剤薬局 城南店 管理薬剤師 山内 康子

15:35 認知症カフェの取組みで地域の薬局ができること

かんまき薬局グループ ABC 薬局 代表取締役 芦田 泰弦

16:20 今、薬剤師に求められている認知症対応力向上

～認知症研修認定薬剤師制度～

アインホールディングス 上席執行役員 土居 由有子

司会・進行 天野 富美夫 (大阪薬科大学 生体防御学研究室 教授)

17:05 総合討論 認知症とがんを抱えて、どのように歩むか?家族と医療を支える薬剤師

17:25 閉会の挨拶

大阪薬科大学 生体防御学研究室 教授 天野 富美夫



大阪薬科大学

Osaka University of Pharmaceutical Sciences

〒569-1094 大阪府高槻市奈佐原4丁目20番1号
TEL: 072-690-1000(代) FAX: 072-690-1005(代)
URL: <http://www.oups.ac.jp>

共催: 日本薬学会近畿支部・神戸薬科大学

JR「摂津富田」駅又は阪急京都線「富田」駅下車後高槻市営バス「JR富田」より4番乗場で「大阪薬科大学」行又は「公団阿武山」行で「大阪薬科大学」下車すぐ。
所要時間約15分

